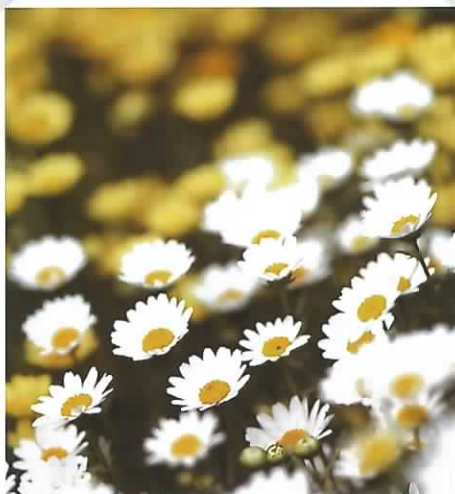


こうして福祉を  
進めていきます

vol.2



## ◆ こうして福祉をすすめていきます

群馬県では、保健福祉の行政目標として、「子どもから高齢者まで県民だれもが安心して快適に暮らせ、未来に夢と希望を持てる『元気なぐんまづくり』」を掲げて施策を展開しています。

## ◆ 子ども

### 群馬県次世代育成支援対策推進行動計画 「ぐんま子育てヴィジョン2005」



#### ●基本方針 「子育ての社会化」

“未来” から預かっている宝物といえる子どもたちが健やかに育つことができる風土や文化をつくっていくことは、“今” の大人の役割、社会全体の責任です。

そして、社会全体で「子育て」を支援していくという『子育ての社会化』を進め、安心して子育てができるような環境づくりが、今後の次世代育成支援や少子化対策にとって大変重要なことと位置付けました。

#### ●計画期間 5年間（平成17（2005）～21（2009）年度）

（※平成21年度中に見直しを行い、後期計画（5年間）を策定予定）

#### ●施策体系

##### I 子ども・親・社会を育てる

- ・子育ての総合的な支援
- ・子どもや母親の健康の確保及び増進
- ・子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

##### II 子育ても仕事も大切に作る社会を育てる

- ・子育てと仕事の両立の支援

##### III 子育てを取り巻く環境を育てる

- ・子育てを支援する生活環境の整備
- ・子ども等の安全の確保

##### IV 10年後の群馬県を育てる

- ・次世代育成と少子化への対応

#### ●主な数値目標

項目	平成19年度実績	平成21年度目標
低年齢児保育（0～2歳児）受入数（月平均）	14,421人	15,261人
延長保育実施保育所	259か所	296か所
休日保育実施保育所	18か所	44か所
夜間保育実施保育所	0か所	5か所
一時保育実施保育所	165か所	205か所
特定保育実施保育所	3か所	9か所
放課後児童クラブ（学童保育）	300か所	307か所
病児・病後児保育（施設型）実施施設	9か所	24か所
病児・病後児保育（派遣型）実施施設	0か所	1か所
子育て短期支援（トワイライトステイ）実施施設	延べ 7か所	7か所
子育て短期支援（ショートステイ）実施施設	延べ 10か所	13か所
ファミリー・サポート・センター	10か所	18か所
地域子育て支援拠点（センター型）	93か所	124か所
地域子育て支援拠点（ひろば型）	9か所	28か所

## ◆ 障害者

### ■群馬県障害福祉計画

#### 1.計画期間

平成18年度から20年度（3年間）

ただし、数値目標の目標年度やサービス必要量の見込年度は23年度。

#### 2.計画の

##### 基本的理念

- (1) 障害のある人の自己決定と自己選択の尊重
- (2) 実施主体の市町村への統一と3障害に係る制度の一元化
- (3) 地域生活移行や就労支援等の課題に対応したサービス基盤の整備

#### 3.平成23年度に おける数値目標

- ①**福祉施設の入所者の地域生活への移行** 平成23年度末の段階において地域生活に移行する者を、現時点（平成17年10月1日現在）の入所施設の入所者数の1割以上とするとともに、施設入所者数を現時点の入所者数から、おおむね7%削減することを目指す。
- ②**入院中の精神障害者の地域生活への移行** 平成23年度までに、受入れ条件が整えば退院可能な精神障害者おおむね、1,000人が退院することを目指す。
- ③**福祉施設から一般就労への移行** 福祉施設利用者のうち、就労移行支援事業等を通じて23年度中に一般就労に移行する者の数を、現時点（平成17年度）の一般就労への移行実績のおおむね4倍とすることを目指す。

#### 4.障害福祉サービス 必要量の見込 (具体的な例:県計)

主なサービスの見込量（群馬県合計）

新体系サービスの 種類	単位	策定時の状況	見込量	伸び率
		平成18年2月(A)	平成23年度(B)	B/A(%)
ホームヘルプ等	時間/月	25,285	66,878	264.5
グループホーム等	人/月	579	1,202	207.6
施設入所支援	人/月	2,638	2,437	92.4

## ◆ 高齢者

### ■群馬県高齢者保健福祉計画

#### 1.高齢者福祉の 総合計画

急速な高齢化に伴う諸課題に対応し、介護保険サービスや各種福祉サービス、高齢者の生きがい対策など的高齢者施策を総合的に推進するため策定しています。

#### 2.計画期間 3年間

現行計画（平成18年3月策定、計画期間：平成18年度～20年度）の最終年度である平成20年度は、次期計画策定年度となっています。

#### 3.次期計画策定の ポイント

現行計画では、2015年（平成27年）の高齢者介護のあるべき姿を念頭に目標を設定し、策定しています。次期計画では、この目標の達成に向けた取り組みを推進するとともに、療養病床の再編成や介護人材確保対策、認知症高齢者対策など新たな課題への対応策についても適切に盛り込む必要があります。

#### 4.現行計画における主な施設サービス・居住系サービスの整備目標及び整備見込み

項 目	平成20年度末	
	目 標	見込数
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	7,107床	7,787床
地域密着型介護老人福祉施設	190床	136床
介護老人保健施設	5,660床	5,671床
介護療養型医療施設	現状程度 1,431床	1,213床
介護専用型特定施設（地域密着型特定施設を含む）	300床	83床
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	2,511人	2,564人

## ◆ 県内の社会福祉施設数

施設種別	施設数
保護施設	3
老人福祉施設	921
身体障害者更生援護施設	32
婦人保護施設	1
児童福祉施設（保育所除く）	101
保育所	413
知的障害者援護施設	82
母子福祉施設	1
精神障害者社会復帰施設	31
その他の社会福祉施設	61
合計	1,646

※「平成18年社会福祉施設等調査」及び「平成18年介護サービス施設・事業所調査」（平成18年10月1日現在）

